

しょうがいしゃ（児） じ じつたいちようさ
障害者（児）実態調査
 きょうりょく ねが
ご協力のお願い

くみん みな ひと りょう せい きょうりょく あつ れいもう あ
 区民の皆さまにおかれましては、日頃から区政にご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、せたがやくでは、れいわ ねんど しょうがいふくししやく かん けいかく さくてい む じつたいちようさ
 世田谷区では、令和6年度からの障害福祉施策に関する計画の策定に向け、実態調査
 を実施いたします。本調査は、れいわ ねん がつ にちしてん くない す しょうがいしゃてちよう も
 令和4年10月1日時点で区内にお住いの障害者手帳をお持ち
 の方、しょうがいふくし しきゅうけつてい う かた しょうがいふくし りよう たいしよう
 障害福祉サービスの支給決定を受けている方、障害福祉サービス利用の対象となる
 なんびようしてい う かたとう にん むさく い えら きょうりょく ねが
 難病指定を受けている方等から5,500人を無作為に選び、ご協力をお願いするものです。

ちょうさけつか どうけいてき しより こじん とくてい
 調査結果はすべて統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。また、
 せたがやくこじんじょうほうほ ごじょうれい もと ひみつ ほし ばんぜん つ ちょうさ もくてきがい
 世田谷区個人情報保護条例に基づき、秘密の保持には万全を尽くすとともに、調査の目的以外
 には使用いたしません。いただいた回答は、かいとう しゅうけい うえ けいかくさくてい き そしりよう
 集計した上で、計画策定の基礎資料とさせていただきます。
 ほうこくしよ く こうしき けいさい
 報告書にまとめ区の公式ホームページに掲載します。

つきましては、いそが なか まこと きようしゆく かいとう きょうりょく ねが
 つきましては、お忙しい中を誠に恐縮ですが、回答にご協力いただきますようお願い
 もう あ
 申し上げます。

れいわ ねん がつ
 令和4年11月

せたがやく
 世田谷区

ちょうさ しゅうけいさぎよう かぶ めいほう いたく じっし きにゆうじよう ふめい てん ちょうさ
 調査・集計作業は、(株)名豊に委託して実施していますので、記入上の不明な点、調査に
 と あ かぶ めいほう せっち か き ねが
 ついてのお問い合わせは、(株)名豊が設置する下記コールセンターまでお願いします。

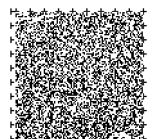
と あ ちょうさといあわ
【お問い合わせ】アンケート調査問合せコールセンター

でんわ
 電話：0120-756-555（フリーダイヤル）

FAX：03-5432-3021

うけつけじかん じはん じ どにち しゅくじつ のぞ
 受付時間：8時半～17時（土日、祝日は除く）

せたがやく しょうがいふくし しょうがいしやくすいしんか
 世田谷区 障害福祉部 障害施策推進課



【ご記入にあたってのお願い】

1. 調査には、あて名の方（ご本人）が回答ください。ただし、ご本人が回答することが難しい場合は、主に介助をなさっている方やご家族の方が、ご本人の立場に立って回答ください。
2. 主な介助者等に対する質問は、介助者等に確認して回答いただくか、介助者等の方が直接回答をお願いします。
3. 調査票中の「あなた」とは、調査票が送られたあて名の方を指します。
4. 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。質問ごとに（1つに○）（あてはまるものすべてに○）などの指示がありますので、それにしたがって回答してください。
5. 質問の回答が「その他」である場合は、具体的な内容を（ ）内に記入してください。また、ご意見や数字などを直接ご記入いただく質問もあります。
6. 回答は、最初から1問ずつお答えください。中には一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は矢印（→）や説明にしたがって回答してください。
7. この調査票の記入にあたっては、令和4年10月1日現在の状況でお答えください。
8. ご記入がすみましたら、同封の返信用封筒（切手は不要、差出人（あなた）の住所・氏名の記入は不要）に入れて、11月30日（水）までにお近くのポストにご投函ください。
9. インターネットを利用してパソコンやスマートフォン等からも回答できます。
 - ・下記のURLにアクセスするか、右のQRコードを読み込んでください。

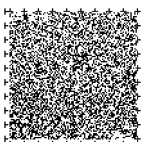
URL : <https://questant.jp/q/Z235GPBU>

- ・入力する際は、IDを入力してください。

ID : *****



- ・インターネットを利用して回答していただく場合は調査票の返送は不要です。



この調査に回答した方と、ご本人との関係をうかがいます。(1つに○)

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. あなた (ご本人) | 4. 子 (子の配偶者を含む) |
| 2. 配偶者 | 5. 兄弟姉妹 |
| 3. 父母 | 6. その他 () |

最初に、あなた (ご本人) のことについておたずねします

問1 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

- | | | | |
|-------|-------|--------|-----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 | 4. 答えたくない |
|-------|-------|--------|-----------|

問2 あなたの年齢をお答えください。(数字を記入)

満 () 歳

問3 あなたは、どなたと一緒に住まいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1. ひとり暮らし (→問4へ進む) | 6. 兄弟姉妹 |
| 2. 配偶者 | 7. 祖父母 |
| 3. 父 | 8. 父母以外の保護者 |
| 4. 母 | 9. その他 () |
| 5. 子 (子の配偶者を含む) | |

《問3で「2」～「9」のいずれかをお答えの方におたずねします》

問3-1 あなたと同居しているご家族は、あなたを含め合計で何人ですか。(数字を記入)

() 人

問4 あなたの現在のお住まい (親等のご家族と同居の場合は、その方のお住まい) は次のどれですか。(1つに○)

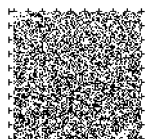
- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 持ち家 | 5. グループホーム (生活寮を含む) |
| 2. 民間賃貸住宅 | 6. 入所施設 |
| 3. 都営住宅・区営住宅 | 7. シェアハウス・ホームシェア |
| 4. 社宅・公務員住宅 | 8. その他 () |

問5 あなたのお住まいの地域はどちらですか。(1つに○)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 世田谷地域 | 4. 砧地域 |
| 2. 北沢地域 | 5. 烏山地域 |
| 3. 玉川地域 | |

※ どの地域かわからない場合は、以下にお住いの地名をお書きください。

例) 上馬



問6 あなたの障害は次のどれに該当しますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 視覚障害	6. 知的障害
2. 聴覚・平衡機能障害	7. 発達障害 (→問6-1へ)
3. 音声・言語・そしゃく機能障害	8. 精神障害
4. 肢体不自由(上肢・下肢・体幹・脳性麻痺・移動機能障害等)	9. 高次脳機能障害
5. 内部障害(心臓、じん臓、呼吸器、肝臓、ぼうこう・直腸、小腸、免疫機能等)	10. 難病(特定疾病) (→問6-2へ)
	11. その他 ()

《問6で「7. 発達障害」とお答えの方におたずねします》

問6-1 発達障害の種類は次のどれにあたりますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自閉スペクトラム症(ASD)	4. その他 ()
2. 注意欠陥多動性障害(ADHD)	
3. 学習障害(LD)	5. わからない

《問6で「10. 難病(特定疾病)」とお答えの方におたずねします》

問6-2 あなたの難病(特定疾病)は何ですか。疾病名についてご記入ください。

疾病名 ()

問7 心身の状態について、お答えください。(あてはまるものすべてに○)

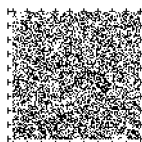
1) 座位保持(体幹)	1. 座位保持できる 2. 座位保持できない
2) 運動機能(下肢)	1. 走れる 2. 歩ける 3. 介助があれば歩ける 4. その他
3) 日常的なコミュニケーション	1. コミュニケーションに支障がない 2. コミュニケーションが困難 3. 言語以外の方法を使用する (サインや写真、意思伝達装置、コミュニケーションボード等)

問8 あなたが、現在お持ちの手帳の等級は何級または何度ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 身体障害者手帳	(1級 2級 3級 4級 5級 6級)
2. 愛の手帳	(1度 2度 3度 4度)
3. 精神障害者保健福祉手帳	(1級 2級 3級)
4. 手帳は所持していない	

問9 主な障害が発生したのは、あなたが何歳のときですか。(1つに○)

1. 出生前または出生時	2. () 歳くらいのとき	3. わからない
--------------	----------------	----------



問10 あなたの障害者総合支援法での障害支援区分は次のどれですか。(1つに○)

1. 区分1	2. 区分2	3. 区分3	4. 区分4
5. 区分5	6. 区分6	7. 認定を受けていない(児童や非該当の方を含む)	

《介護保険を受けている方におたずねします》

問11 あなたの介護保険制度の要介護度は次のどれですか。(1つに○)

1. 要支援1	2. 要支援2				
3. 要介護1	4. 要介護2	5. 要介護3	6. 要介護4	7. 要介護5	

日常生活に関することについておたずねします

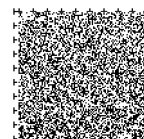
問12 あなたは、次の項目について一人ですることができますか。(それぞれ1つに○)

補装具や特別な技術、用具等を使用してできる場合も、「できる」とします。

	一人で できる	時間をかければ 一人でできる	一人ではできない	
			部分的に手助けが必要	いつも手助けが必要
①食事	1	2	3	4
②食事づくりや後かたづけ	1	2	3	4
③着替え・身だしなみ	1	2	3	4
④入浴	1	2	3	4
⑤トイレ	1	2	3	4
⑥屋内の移動	1	2	3	4
⑦外出	1	2	3	4
⑧日常の買い物	1	2	3	4
⑨掃除	1	2	3	4
⑩洗濯	1	2	3	4
⑪服薬の管理	1	2	3	4
⑫お金の管理	1	2	3	4
⑬交通手段の利用	1	2	3	4
⑭火災や地震などのときの避難	1		3	4
⑮人とのコミュニケーション	1		3	4

問13 あなたは、他の人とどのように意思疎通(コミュニケーション)を行っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 特別な技術や用具を使わなくてもできる	8. パソコン(電子メール等)・携帯電話・スマートフォン・タブレット
2. 口話	9. 携帯用会話補助装置・発声補助器
3. 手話・触手話	10. その他()
4. 補聴器や人工内耳等の補聴機器	11. 特別な技術や用具を使っても困難
5. 筆談・要約筆記	
6. 文字盤	
7. 点字	



問14 あなたは情報^{じょうほう}を入手^{にゅうしゅ}する際にインターネット^{さい}を活用^{かつよう}していますか。(1つに○)

1. はい (→問14-1へ)

2. いいえ (→問15へ)

《問14で「1」とお答えの方におたずねします》

問14-1 あなたがインターネット^{さい}を活用^{かつよう}する際に使用する機器^{きき}を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. スマートフォン

4. その他

2. タブレット端末^{たんまつ}

(

)

3. パソコン

問14-2 あなたが問14-1でお答えいただいた機器^{きき}を使用^{しよう}する際に活用^{かつよう}する機能^{きののう}、ソフト(アプリ)^{しゅうへん}、周辺機器^{きき}等を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に使用^{しよう}していない

5. スクリーンキーボード

2. 音声認識機能^{おんせい}・ソフト(アプリ)

6. その他

3. 音声読み上げ機能^{おんせい}・ソフト(アプリ)

(

)

4. キーボード補助具^{ほじょぐ}・マウス補助具^{ほじょぐ}

問15 あなたが情報^{じょうほう}を入手^{にゅうしゅ}する際や、コミュニケーション^{さい}をとる際に困^{こま}ることはなんですか。(5つまで○)

1. 点字^{てんじ}・音声^{おんせい}の出版物^{しゅつぱん}が少ない

10. 初めて行くところでは、不安^{ふあん}になる

2. 音声^{おんせい}による情報^{じょうほう}が少ない

11. 公共施設^{こうきょうしせつ}の案内^{あんない}がわかりにくい

3. 視覚障害者^{しかくしょうがいしゃ}向けの行政^{ぎょうせい}の広報誌^{こうほうし}等^{とう}が手^てに入^{はい}りにくい

12. 車内等^{しゃないとう}での緊急時^{きんきゅうじ}・非常時^{ひじょうじ}の情報^{じょうほう}が入^{はい}りにくい

4. ウェブ上^{じょう}(スマートフォンやパソコン)からの情報^{じょうほう}入手^{にゅうしゅ}が難^{むずか}しい

13. まわりの人と意思疎通^{いしそつう}が十分^{じゅうぶん}にできない

5. 手話^{しゅわ}で十分^{じゅうぶん}に意思^{いし}を伝^{つた}えることに限界^{げんかい}がある

14. 補聴器^{ほちようき}を購^{こう}入^{にゅう}したいが費用^{ひよう}が高^{たか}い

6. 筆談^{ひつだん}で十分^{じゅうぶん}に意思^{いし}を伝^{つた}えることに限界^{げんかい}がある

15. インターネットやメールの使^{つか}い方^{かた}がよくわからない

7. 字幕付き^{じまくつ}のテレビ・動画^{どうが}・講座等^{こうざとう}が少ない

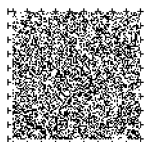
16. 問い合わせ先^{とあ}の情報^{じょうほう}にFAX番号^{ばんごう}やメールアドレス^{きざい}の記載^{きざい}がない

8. 手話付き^{しゅわつ}のテレビ・動画^{どうが}・講座等^{こうざとう}が少ない

17. 特に困^{こま}らない

9. 重要^{じゅうよう}な手紙^{てがみ}に気^きが付^{つか}かず、放置^{ほうち}してしまう

(その他困^{こま}っていることがあれば、自由^{じゆう}にご記載^{きざい}ください)



介助または支援*の状況についておたずねします

*介助・支援とは、日常生活上の行為を手助けすることをいいます。(例：食事、歩行、入浴、排せつ、手話通訳など)

問16 あなたは、何らかの介助または支援を受けていますか。(1つに○)

1. 受けている (→問16-1へ) 2. 受けていない (→問18へ)

《問16で「1. 受けている」とお答えの方におたずねします》

問16-1 介助または支援が必要なのは、1週間のうち平均何日ぐらいですか。(1つに○)

1. 週に1日以下 2. 週に2～3日 3. 週に4～6日 4. 毎日

問16-2 あなたが介助または支援を受けている時間は、平均すると1日何時間ぐらいですか。(数字を記入)

1日に、約()時間くらい

問17 あなたを主に介助または支援しているのはどなたですか。(1つに○)

また、その他に介助または支援しているのはどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

ア. 主な介助者または支援者 (1つに○)	イ. 他の介助者または支援者 (あてはまるものすべてに○)
1. 特にない 2. 父 3. 母 4. 配偶者(夫・妻) 5. 子(子の配偶者を含む) 6. 祖父母 7. 兄弟姉妹 8. その他の親族 9. 近隣の人・知人・友人 10. ホームヘルパー 11. ボランティア 12. 施設・病院等の専門介助者 13. その他 ()	1. 家族 2. ホームヘルパー 3. ボランティア 4. 手話通訳者 5. その他 ()

《問17-1～17-8の質問は、問17のA. 主な介助者または支援者で「2」～「9」とお答えの方におたずねします》

問17-1 主な介助者または支援者の方の年齢を記入してください。(数字を記入)

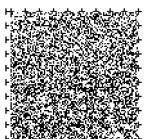
()歳

問17-2 主な介助者または支援者の方が介助または支援している1日の平均的な介助時間を記入してください。(数字を記入)

1日に、約()時間くらい

問17-3 主な介助者または支援者の方の健康状態はいかがですか。(1つに○)

1. 健康である
2. 健康とは言い切れないが、介助に支障はない
3. 病気があり、介助に支障がある



問17-4 主な介助者または支援者の方は収入のある仕事をしていますか。(1つに○)

1. している (→問17-4-1へ) 2. していない (→問17-5へ)

《問17-4で「1. している」とお答えの方におたずねします。》

問17-4-1 現在の勤務形態等はどうのような形態ですか。(1つに○)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 常勤 | 5. 自営 |
| 2. 非常勤 | 6. 会社経営 |
| 3. アルバイト・パート | 7. その他 () |
| 4. 派遣 | |

問17-4-2 直近の1か月間において1日あたり平均で何時間仕事に就いていますか。
(1つに○)

- | | |
|----------|----------|
| 1. 1～3時間 | 3. 7～8時間 |
| 2. 4～6時間 | 4. 9時間以上 |

問17-5 主な介助者または支援者全員におたずねします。現在の勤務形態等を変更したい、または新たに仕事をしたいと考えていますか。(1つに○)

1. 考えている (→問17-5-1へ) 3. わからない
2. 考えていない

《問17-5で「1. 考えている」とお答えの方におたずねします。》

問17-5-1 どのような勤務形態等に変更または就きたいとお考えですか。(1つに○)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 常勤 | 5. 自営 |
| 2. 非常勤 | 6. 会社経営 |
| 3. アルバイト・パート | 7. その他 () |
| 4. 派遣 | |

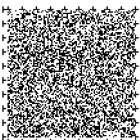
問17-6 主な介助者または支援者の方は学校に通学していますか。(1つに○)

1. している 2. していない

問17-7 主な介助者または支援者の方は、介助または支援にあたってどのような不安や悩みを抱えていますか。(5つまで○)

- | | |
|--------------------------|----------------------------|
| 1. 介助・支援の方法がわからない | 11. レスパイト*・一時預かりの場がない |
| 2. 自分の時間が持てない(余暇・外出・休養等) | 12. 近所の人との関係づくり |
| 3. 仕事に出られない | 13. 何かあったときに相談できる人がいない |
| 4. 学校生活に差支えがある | 14. 何かあったときに介助を頼める人(場所)がない |
| 5. 身体的な負担が大きい | 15. 介助者どうしのつながり・交流がない |
| 6. 精神的な負担が大きい | 16. 介助者自身の高齢化が進んでいる |
| 7. 睡眠が不足している | 17. その他 () |
| 8. 経済的な負担が大きい | 18. 特になし |
| 9. 他にも介助の必要な家族・親族がいる | |
| 10. 地域の人や周囲の理解がない | |

*介助や支援をする方が一時的に休息をとれるようにするための支援。



問17-8 主な介助者または支援者の方は、あて名のご本人が希望する暮らしを実現するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 周囲の人の障害への理解 | 11. 医療やリハビリテーションの充実 |
| 2. 財産管理や見守り等の支援 | 12. 移動支援の充実 |
| 3. 相談支援の充実 | 13. 駅や道路などのバリアフリー化 |
| 4. サービスの情報提供の充実 | 14. 自立生活のための訓練・指導 |
| 5. ホームヘルプサービスの充実 | 15. 暮らしながら自立生活が体験できる場 |
| 6. 住宅改造等(バリアフリー化)の補助 | 16. 働くための訓練・就労に向けた支援 |
| 7. 住まいに関する相談や支援の充実 | 17. 多様な働く場所の確保 |
| 8. ショートステイの整備 | 18. 仕事を継続するための相談や支援 |
| 9. グループホームの整備 | 19. 防犯・災害時の支援 |
| 10. 入所施設の整備 | 20. その他 () |
| | 21. 特にない |

健康と医療についておたずねします

問18 あなたは、現在、医師の治療(歯科診療を含む)を受けていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1. 定期的に通院している | 4. 入院している |
| 2. とくとき通院している | 5. 特に治療はしていない |
| 3. 自宅で訪問診療や訪問看護を受けている | 6. その他 () |

問19 あなたには、継続的に治療を受けたり、ご自身の健康や悩み、障害等について相談できる「かかりつけ医療機関」がありますか。(1つに○)

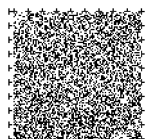
- | | |
|----------------|--------------|
| 1. ある(→問19-1へ) | 2. ない(→問20へ) |
|----------------|--------------|

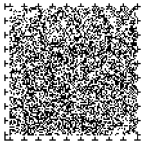
《問19で「1. ある」とお答えの方におたずねします》

問19-1 どのような医療機関ですか。

(あてはまるものすべてに○をし、受診料をご記入ください)

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. 区内の診療所や医院 | (受診料:) |
| 2. 区内の総合病院や大学病院 | (受診料:) |
| 3. 区外の診療所や医院 | (受診料:) |
| 4. 区外の総合病院や大学病院 | (受診料:) |





問20 あなたは、医療的支援（医療的ケア）を受けていますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 1. 受けていない | 7. 気管切開部の衛生管理 |
| 2. 経管栄養（留置チューブ・胃ろう・腸ろう） | 8. 胃ろう・腸ろう部の衛生管理 |
| 3. 吸引（口鼻腔内・エアウェイ内・気管内） | 9. 定時の薬液吸入 |
| 4. 酸素管理 | 10. 人工呼吸器の作動状況の確認および緊急時の連絡等 |
| 5. エアウェイの管理 | 11. その他（ ） |
| 6. 導尿 | |

問21 あなたは、過去1年間に健康診断や歯科検診を受けましたか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|-------------------------------|
| 1. 受けていない |
| 2. 区民健診・障害者施設健診を受けた（区の施設で受診） |
| 3. 特定健診・長寿健診等を受けた（区内医療機関等で受診） |
| 4. その他の健康診断を受けた（区外医療機関等で受診） |
| 5. 就学時健診や学校での健康診断を受けた |
| 6. 歯科検診を受けた |

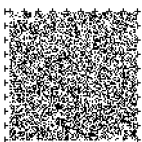
問22 あなたは、自分の健康や医療などについて困っていることや、不安・悩みを感じることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 障害が重度化したり難病が悪化している | 11. 定期的に健康診断を受けられない |
| 2. 健康管理や服薬の管理が難しい | 12. 障害に応じた必要な治療を受けられない |
| 3. 近所にみてる医師がいない | 13. 受診手続きや案内などへの配慮が不十分 |
| 4. 専門的な医療機関が近くにない | 14. 医療費の負担が大きい |
| 5. 通院の付き添いをしてくれる人がいない | 15. 入院のとき付き添いや個室を強いられる |
| 6. 医師等との意思疎通がうまくとれない | 16. 訪問看護などの、在宅サービスが不十分 |
| 7. 医師等の障害に対する理解が不十分 | 17. 一人暮らしによる緊急時への不安 |
| 8. 診療を断られる | 18. その他（ ） |
| 9. 往診を頼める医師がいない | 19. 特に困っていることや不安はない |
| 10. 歯科診療を受けられない | |

あなたの住まいや暮らし方についておたずねします

問23 あなたは、どのような暮らしをしたいと思っていますか。あなたが18歳未満の場合は、18歳以降のことを想定してお答えください。（1つに○）

- | | |
|-----------------------------|------------------|
| 1. 今の家族と暮らしたい | 5. グループホームで暮らしたい |
| 2. 新たに家庭を持って暮らしたい | 6. 入所施設で暮らしたい |
| 3. ひとりで暮らしたい | 7. その他（ ） |
| 4. 友達等と部屋をシェアするなどして共同生活がしたい | 8. わからない |



問24 あなたが希望する暮らしを実現するためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(5つまで○)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 周囲の人の障害への理解 | 13. 移動支援の充実 |
| 2. 財産管理や見守り等の支援 | 14. 駅や道路などのバリアフリー化 |
| 3. 相談支援の充実 | 15. 自立生活のための訓練・指導 |
| 4. サービスの情報提供の充実 | 16. 暮らしながら自立生活が体験できる場 |
| 5. ホームヘルプサービスの充実 | 17. 働くための訓練・就労に向けた支援 |
| 6. 住宅改造等（バリアフリー化）の補助 | 18. 多様な働く場所の確保 |
| 7. 住まいに関する相談や支援の充実 | 19. 仕事を継続するための相談や支援 |
| 8. ショートステイの整備 | 20. 防犯・災害時の支援 |
| 9. グループホームの整備 | 21. 高齢になっても通える場所の充実 |
| 10. 入所施設の整備 | 22. その他（ ） |
| 11. 交流の場の充実 | 23. 特にない |
| 12. 医療やリハビリテーションの充実 | |

問25 あなたお一人の1か月の平均収入（税込み）はどのくらいですか。（1つに○）

※ご本人が18歳未満の場合は、世帯の1か月の平均収入をお答えください。

※就労による収入や作業所の収入のほか、年金・手当による収入等を含みます。

※ボーナスは月額に直して、含めて計算してください。

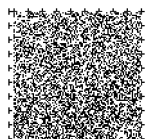
- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 収入はない（→問26へ） | 6. 月に10～15万円未満 |
| 2. 月に1万円未満 | 7. 月に15～20万円未満 |
| 3. 月に1～3万円未満 | 8. 月に20～30万円未満 |
| 4. 月に3～5万円未満 | 9. 月に30万円以上 |
| 5. 月に5～10万円未満 | 10. わからない（→問26へ） |

《問25で「2」～「9」のいずれかをお答えの方におたずねします》

問25-1 あなたの収入の種類はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

18歳未満の場合は、「8. 世帯の収入」に○をつけてください。

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1. 働いて得た収入（給料・工賃・事業収入） | 5. 別居の家族からの支援 |
| 2. 年金 | 6. 生活保護 |
| 3. 手当 | 7. その他（ ） |
| 4. 財産収入（地代・家賃・使用料等の収入） | 8. 世帯の収入 |



日中の活動についておたずねします

問26 あなたは、ここ2～3か月の間、次のような外出をどのくらいしましたか。
(それぞれ1つに○)

① レジャー、趣味、会食など、 余暇やつき合いの外出	② 買い物、通勤・通学、通院・通所など、 日常生活に必要な外出
1. ほぼ毎日	1. ほぼ毎日
2. 週3～6日程度	2. 週3～6日程度
3. 週1～2日程度	3. 週1～2日程度
4. 1か月に数回	4. 1か月に数回
5. ほとんどしない (→問26-1へ)	5. ほとんどしない (→問26-1へ)

《問26で「5. ほとんどしない」とお答えの方におたずねします。》

問26-1 外出しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

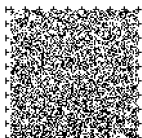
1. 障害が重い	9. 外出する場所がない
2. 高齢のため	10. 外出する用事がなかった
3. 体調がよくない	11. 外出をとめられていた
4. 外に出たくない	12. 友人や知人がいない
5. 外に出るのが不安	13. 興味のあることがなかった
6. 付き添ってくれる人がいない	14. その他 ()
7. 移動の手段がない	15. 特に理由はない
8. 新型コロナウイルスの影響	

問27 あなたが外出するときに、困ったり、不便に思うのはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 電車、バス、タクシー等の利用の際の乗降	10. 福祉移動サービスが利用しにくい
2. 歩道、道路、出入口の段差	11. 移動手段がない
3. 階段の昇り降り (エレベーターが少ない)	12. 移動にお金がかかる
4. 手すりがない	13. 介助者がいない
5. 路上の障害物	14. 外出する場所がない
6. 歩道がせまい・あぶない	15. 周囲の人が理解してくれない
7. 利用できるトイレが少ない (使いにくい)	16. その他 ()
8. 標識や表示、案内がわかりにくい	17. 外出しない (できない)
9. 点字誘導ブロックや盲人用信号が少ない	18. 特にない

問28 あなたは、仕事や学校、施設等に通ったりする以外に何をすることが多いですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 家族と過ごしている	5. 趣味やスポーツの活動をしている
2. 一人でいることが多い	6. ボランティアなどに参加している
3. 障害者団体の活動などに参加している	7. その他 ()
4. 友達と会っている	8. 特に何もしていない



問29 外出のときの移動手段等は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 電車	7. 自家用車
2. バス	8. バイク
3. タクシー	9. 自転車・電動アシスト付自転車
4. 介護タクシー	10. 車いす
5. NPO法人の福祉有償運送	11. 電動車いす
6. 友人やボランティアの車(無償)	12. 徒歩
	13. その他()

問30 これまでに参加したことがある活動はありますか。また、今後参加したいものはありますか。
(①～⑨について参加したもの、参加してみたいものそれぞれ1つに○)

趣味、学習、スポーツ、文化・芸術活動、社会活動など	参加したことがありますか	今後(も)参加したいですか
① コンサートや映画の鑑賞	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
② スポーツなどの観戦	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③ スポーツ活動	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④ 旅行	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤ 学習や趣味、文化・芸術活動	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥ ボランティアなどの社会貢献活動	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦ 地域での交流、自治会などの活動	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧ 障害者団体などの活動	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨ SNS等を使った活動	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

《問30で「趣味、学習、スポーツ、文化・芸術活動、社会活動などに参加したことがある」とお答えの方におたずねします。》

問30-1 参加したことがある趣味、学習、スポーツ、文化・芸術活動、社会活動などは何ですか。

名称などを具体的に記入してください。

()

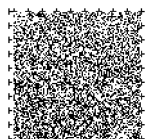
問30-2 趣味、学習、スポーツ、文化・芸術活動、社会活動などに使っているお金は、1か月平均で何円くらいですか。(1つに○)

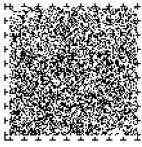
1. 5千円未満	4. 3万円～5万円未満
2. 5千円～1万円未満	5. 5万円～10万円未満
3. 1万円～3万円未満	6. 10万円以上

問31 やってみたいまたは今後も続けたい趣味、学習、スポーツ、文化・芸術活動、社会活動などは何ですか。

名称などを具体的に記入してください。

()





問32 あなたが趣味、学習、スポーツ、文化・芸術活動、社会活動などに参加するためには、何が必要ですか。(3つまで○)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 活動情報の提供がある | 9. 家族や周囲の人の理解 |
| 2. 友人や仲間がいる | 10. 心身の健康状態の維持・向上 |
| 3. 身近なところで活動できる | 11. いろんな人との出会いの場・機会がある |
| 4. 外出手段が確保されている | 12. やり方をわかりやすく教えてくれる |
| 5. 介助者がいる | 13. 障害のある人もない人も一緒にできる |
| 6. 適切な指導者やリーダーがいる | 14. 施設の予約が取りやすい |
| 7. 障害に配慮した施設や設備がある | 15. その他 () |
| 8. 経済的な負担が少ない | 16. 特にない |

問33 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を機に、パラスポーツに注目が集まっていますが、あなたがこの1年間にスポーツや運動(軽い体操やレクリエーション等を含む。)を行った回数は何回ですか。(1つに○)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 週に3回以上 | 4. 3か月に1～2回 |
| 2. 週に1～2回 | 5. 年に1～2回 |
| 3. 月に1～3回 | 6. 行わなかった |

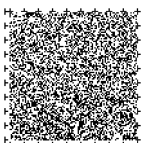
《問33で「1」～「5」に○を付けた方におたずねします。》

問33-1 あなたがスポーツや運動をする目的は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 健康の維持・増進 | 5. 運動不足による |
| 2. 楽しみや余暇活動として | 6. 競技力の向上や技術・技能の向上 |
| 3. リハビリテーションや医療・治療 | 7. その他 () |
| 4. 友達や家族、仲間との交流 | |

問34 あなたが興味がある(やっている、やってみたいまたは観戦したい)スポーツはどれですか。(3つまでに○)

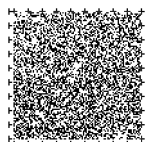
- | | | |
|----------------|---------------|--------------|
| 1. アーチェリー | 10. 柔道 | 19. バスケットボール |
| 2. 陸上競技 | 11. パワーリフティング | 20. 野球 |
| 3. バドミントン | 12. ボート | 21. フェンシング |
| 4. ボッチャ | 13. 射撃 | 22. ラグビー |
| 5. カヌー | 14. バレーボール | 23. テニス |
| 6. 自転車トラック・レース | 15. 水泳 | 24. 体操 |
| 7. 馬術 | 16. 卓球 | 25. その他 |
| 8. サッカー | 17. テコンドー | () |
| 9. ゴールボール | 18. トライアスロン | 26. 特にない |



《問34で「1」～「25」に○を付けた方におたずねします。》

問35 あなたは、パラスポーツの推進に向けて、どのような取り組みが必要だと思いますか。
(3つまでに○)

1. 定期的・継続的なパラスポーツ教室の実施
2. 障害のある人となない人がともに楽しめるスポーツ大会などの実施
3. パラスポーツを体験する機会の充実（ブース・紹介コーナーの設置など）
4. パラスポーツ選手（パラリンピアン）との交流の実施
5. パラスポーツに関する広報の充実
6. パラスポーツの用具の貸出し
7. スポーツ施設のバリアフリー化（駐車場、トイレ、更衣室、スロープなど）
8. スポーツ施設に障害について専門知識があるスタッフの配置
9. 指導者やスタッフ、ボランティアなどの人材育成
10. スポーツ施設利用における障害者の優先時間帯などの設定（プールの優先レーンなど）
11. 児童や生徒へのパラスポーツの推進に関する教育の実施
12. スポーツ施設までの移動手段の充実
13. その他（ ）
14. 特になし



通園・通学や就労の状況についておたずねします

問36 あなたは、平日の昼間、主にどのような活動をしていますか。(1つに○)

1. 通園・通学している (→問36-1 へ)
2. 企業等で仕事をしている (→問36-5 へ)
3. 施設等に通所している (→問36-8 へ)
4. 上の1～3にあてはまらない (→問36-10 へ)

《問36で「1. 通園・通学している」とお答えの方におたずねします》

問36-1 あなたが通園・通学しているところはどこですか。(あてはまるものすべてに○)

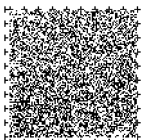
- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 保育園・幼稚園 | 9. 高等学校(全日制) |
| 2. 通園施設(療育施設) | 10. 高等学校(定時制を含むその他の課程) |
| 3. 特別支援学校幼稚部 | 11. 特別支援学校高等部 |
| 4. 普通学級(小・中学校) | 12. 職業訓練校 |
| 5. 通級指導学級(小・中学校) | 13. 専門学校・専修学校 |
| 6. 特別支援教室「すまいるルーム」 | 14. 大学・短期大学 |
| 7. 特別支援学級(小・中学校) | 15. その他() |
| 8. 特別支援学校小・中学部 | |

問36-2 通園・通学をする上で、困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 通園・通学先が遠い | 6. 周囲の児童・生徒の理解が不足 |
| 2. 通園・通学の付き添いの確保 | 7. 職員・教員の理解が不足 |
| 3. 通園・通学の送迎バスの確保 | 8. 希望する学級に入れない |
| 4. トイレ等の設備が不十分 | 9. その他() |
| 5. 校内・園内での介助が不十分 | 10. 特にない |

問36-3 現在通っている学校・園などの次にどのような生活を希望しますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 保育園・幼稚園に通いたい | 6. 働きたい |
| 2. 小・中学校や高校の普通学級に通いたい | 7. 自宅にいたい |
| 3. 大学・短期大学・専門学校に通いたい | 8. わからない、決まっていない |
| 4. 特別支援学級・特別支援学校に通いたい | 9. その他() |
| 5. 通所施設に通いたい | |



問36-4 あなたは放課後や夏休みなどの長期休暇では、主にどのような場所で過ごしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 学童クラブ | 7. 塾・習い事 |
| 2. 児童館 | 8. 地域のスポーツクラブ |
| 3. プレーパーク | 9. 自分の家 |
| 4. 放課後等デイサービス | 10. 友達の家 |
| 5. 遊び場・公園等 | 11. お店など |
| 6. 学校の部活動 | 12. その他 () |

《→問37へ》

《問36で「2. 企業等で仕事をしている」とお答えの方におたずねします》

問36-5 あなたはどのように働いていますか。(1つに○)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 自営業またはその手伝い | 4. 契約期限のない契約社員 |
| 2. 正社員 | 5. パート・アルバイト |
| 3. 契約期限のある契約社員 | 6. その他 () |

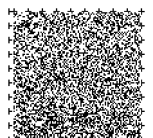
問36-6 どのような仕事をしていますか。(主なもの1つに○)

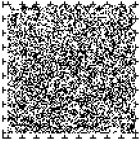
- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 事務の仕事 | 7. 倉庫等の商品管理や発送の仕事 |
| 2. 販売・接客の仕事 | 8. 清掃の仕事 |
| 3. 製造の仕事 | 9. 調理、食品、厨房内の仕事 |
| 4. パソコンを使った仕事 | 10. 店舗、バックヤードの仕事 |
| 5. 医療・福祉の仕事 | 11. その他 () |
| 6. 教育関係の仕事 | |

問36-7 現在の仕事について、どのような悩みや不満がありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 仕事の内容があていない | 10. トイレなどの職場の設備が不十分 |
| 2. 労働時間や日数に不満がある | 11. 周囲の目が気になる |
| 3. 賃金や待遇面で不満がある | 12. 通勤が大変である |
| 4. 能力に応じた評価、昇進の仕組みがない | 13. 仕事での体調の変化に不安がある |
| 5. 職場の障害への理解が不足している | 14. 調子が悪いときに、休みをとりにくい |
| 6. あなた以外に職場に障害者がいない、少ない | 15. 通院のための休みがとりにくい |
| 7. 職場の人間関係がうまくいかない | 16. その他 () |
| 8. 相談できる人や援助者がいない | 17. 特に悩みや不満はない |
| 9. 自分の考えや思ったことが伝えられない | |

《→問37へ》





《問36で「3. 施設等に通所している」とお答えの方におたずねします》

問36-8 通所する上で何か困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. サービスの内容があていない | 7. トイレなど施設の整備が不十分である |
| 2. 作業時間や日数に不満がある | 8. 気楽に相談できる人がいない |
| 3. 工賃に不満がある | 9. 活動中の体調変化が気になる |
| 4. 活動する上で配慮が不足している | 10. 自分の考えを伝えられない |
| 5. 利用者との人間関係がうまくいかない | 11. その他 () |
| 6. 通所するのが大変である | 12. 特に困っていることはない |

問36-9 あなたは、今後どのような過ごし方を希望していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 一般企業に就職したい | 6. 自宅ですごしたい |
| 2. 現在の施設に通いたい | 7. 活動中の体調変化が気になる |
| 3. 別の施設に移りたい | 8. その他 () |
| 4. 福祉作業所などで活動したい | 9. わからない |
| 5. 介護保険サービスに移行したい | |

《問36-9で「1. 一般企業に就職したい」とお答えの方におたずねします。》

問36-9-1 あなたは、どのような働き方をしたいですか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1. 自営業またはその手伝い | 4. アルバイト・パート |
| 2. 正社員 | 5. 在宅勤務・内職 |
| 3. 契約社員・派遣社員・非常勤社員 | 6. その他 () |

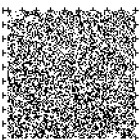
問36-9-2 あなたは就職にあたりどんな支援を希望しますか。(あてはまるものに○)

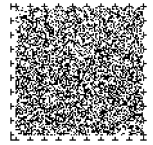
- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 障害がある人が働く企業等の見学 | 6. 仕事への適性が見極め |
| 2. 企業等での体験実習 | 7. ビジネスマナーを学ぶ機会 |
| 3. 就労意欲を向上させるプログラム | 8. 履歴書の作成や面接の同行支援 |
| 4. 求職活動の支援 | 9. 職業技術の習得 |
| 5. 身体的な介助 | 10. その他 () |

《問36で「4. 上の1～3にあてはまらない」とお答えの方におたずねします。》

問36-10 あなたが、通園、通学、通所、仕事等をしていない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 障害のため仕事や作業ができない | 7. 高齢または体調不良のため |
| 2. 通学、通園、通所、通勤が困難 | 8. 医療的ケアが必要なため |
| 3. 希望する仕事や活動の場がない | 9. 興味や意欲がわからないため |
| 4. 受入れてくれる会社や施設がない | 10. 創作活動等他の社会活動に忙しい |
| 5. 障害への理解に不安がある | 11. その他 () |
| 6. コミュニケーションに不安がある | 12. わからない |





問37 あなたは、福祉のサービスに関する情報をどこから（だれから）得ていますか。（あてはまるものすべてに○）

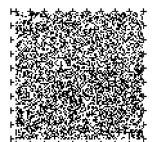
- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 区のおしらせ | 9. 福祉施設の職員やホームヘルプ事業者 |
| 2. 障害者のしおり | 10. 相談支援事業所 |
| 3. 区のホームページ | 11. 社会福祉協議会 |
| 4. 通っている特別支援学校等 | 12. 障害者団体 |
| 5. 民生委員・児童委員 | 13. 友人や知人、家族 |
| 6. 身体障害者相談員・知的障害者相談員 | 14. 新聞やテレビ、雑誌、インターネット |
| 7. 利用している病院・診療所 | 15. その他（ ） |
| 8. 区の窓口 | 16. 特に得ていない |

問38 福祉の相談をしたいときに、だれに（どこに）相談しますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1. 家族 | 9. 基幹相談支援センター |
| 2. 友人や知人 | 10. ぽーと（地域障害者相談支援センター） |
| 3. 学校の先生 | 11. 相談支援事業所（計画・地域・障害児） |
| 4. 民生委員・児童委員 | 12. ホームヘルパー |
| 5. 身体障害者相談員・知的障害者相談員 | 13. 社会福祉協議会 |
| 6. 病院・診療所 | 14. 障害者団体 |
| 7. 区役所の福祉の窓口 | 15. あんしんすこやかセンター |
| 8. 利用している施設の職員・グループホームの世話人 | 16. 子ども家庭支援センター |
| | 17. その他（ ） |
| | 18. 特にない |

問39 あなたがふだんの生活で困ったり、不安に思ったりして、相談したいと思っていることはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 治療・訓練のこと | 11. 進学・学校生活のこと |
| 2. 仕事や収入・生活費のこと | 12. 交通機関の利用に関すること |
| 3. 日常会話・コミュニケーションのこと | 13. 金銭管理・契約などのこと |
| 4. 学習活動や趣味の活動など | 14. 身体・健康のこと |
| 5. 友人関係、近所づきあい | 15. 結婚、性、恋愛などに関すること |
| 6. 将来の生活のこと | 16. 親や介護者の高齢化のこと |
| 7. 外出・買い物など | 17. 障害理解や差別に関すること |
| 8. 保健・医療サービスに関すること | 18. その他（ ） |
| 9. 住宅・生活の場所のこと | 19. 特にない |
| 10. 福祉サービスに関すること | |



問40 あなたの「成年後見制度（後見、保佐、補助）※」の利用状況を教えてください。
（1つに○）

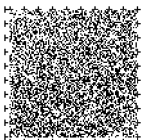
- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 利用している | 4. 利用していない |
| 2. 利用していないが今後利用したい | 5. 制度について知らなかった |
| 3. 利用していないが今後相談したい | 6. この制度に不安を感じて利用していない |

※判断能力に応じて以下の3つの類型があります。

後見：判断能力が全くない人 保佐：判断能力が著しく不十分な人 補助：判断能力が不十分な人

問41 あなたは、今後、生活をしていく上で、区にどのような機能を強化してほしいですか。
（1つに○）

- | |
|--|
| 1. あなたが生活をしていく上で、生活を続けることが難しいときにすぐに相談できる機能 |
| 2. あなたを支援してくれる人が、急に支援をできなくなったときに、ヘルパーの派遣や一時的な宿泊施設への受入対応を行う機能 |
| 3. グループホーム等の障害福祉サービスの利用や一人暮らしの体験の機会・場を提供する機能 |
| 4. 専門的な対応（支援を行う）人材の養成や確保をする機能 |
| 5. 地域の様々な要望に対応できるサービスを提供する仕組みや地域の事業所同士が連携する仕組みを作る機能 |
| 6. その他（ ） |



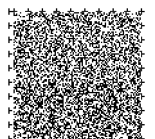
障害福祉のサービス等の利用状況と利用意向についておたずねします

問42 障害福祉のサービス等の利用状況と満足度等についておたずねします。

- A. 現在、利用しているサービスに○をつけてください。
 B. 利用しているサービスに満足していますか。(あてはまる番号に○)
 C. 不満なサービスは、その理由をP. 22 の下の欄からいくつでも選んでご記入ください。
 D. 現在は利用していないが、今後利用したいサービスに○をつけてください。
 E. サービスの利用を断られたことがある場合は、断られたサービスに○をつけてください。

※サービスの説明について、この調査票の巻末 資料(P. 28以降)【障害福祉サービス等の内容】を参照してください。

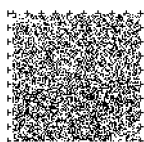
サービス名	利用している	B 利用している場合いずれかに○					C B欄で「やや不満」、「不満」の理由(P. 22の下にある欄の選択肢からいくつでもお選びください)	D 今後利用したい	E 利用を断られた
		満足	ほぼ満足	ふつう	やや不満	不満			
例) 1. 居宅介護(ホームヘルプ)	○	1	2	3	④	5	1、5		
1. 居宅介護(ホームヘルプ)		1	2	3	4	5			
2. 重度訪問介護		1	2	3	4	5			
3. 同行援護		1	2	3	4	5			
4. 行動援護		1	2	3	4	5			
5. 重度障害者等包括支援		1	2	3	4	5			
6. 療養介護		1	2	3	4	5			
7. 生活介護		1	2	3	4	5			
8. 自立訓練(機能訓練)		1	2	3	4	5			
9. 自立訓練(生活訓練)		1	2	3	4	5			
10. 就労移行支援		1	2	3	4	5			
11. 就労継続支援(A型)		1	2	3	4	5			
12. 就労継続支援(B型)		1	2	3	4	5			
13. 就労定着支援		1	2	3	4	5			
14. 施設入所支援		1	2	3	4	5			
15. 自立生活援助		1	2	3	4	5			
16. 共同生活援助(グループホーム)		1	2	3	4	5			
17. 短期入所(ショートステイ)		1	2	3	4	5			
18. 計画相談支援《個別計画》		1	2	3	4	5			
19. 地域移行支援		1	2	3	4	5			
20. 地域定着支援		1	2	3	4	5			



サービス名	A	B					C	D	E
	利用している	利用している場合に○					B欄で「やや不満」、「不満」の理由（下にある欄の選択肢からいくつでもお選びください）	今後利用したい	利用を断られた
21. 児童発達支援		1	2	3	4	5			
22. 居宅訪問型児童発達支援		1	2	3	4	5			
23. 放課後等デイサービス		1	2	3	4	5			
24. 障害児入所支援		1	2	3	4	5			
25. 保育所等訪問支援		1	2	3	4	5			
26. 医療型児童発達支援		1	2	3	4	5			
27. 障害児相談支援		1	2	3	4	5			
28. 住宅入居等支援		1	2	3	4	5			
29. 意思疎通支援 (手話通訳者等派遣)		1	2	3	4	5			
30. 日常生活用具給付等		1	2	3	4	5			
31. 移動支援		1	2	3	4	5			
32. 地域活動支援センター		1	2	3	4	5			
33. 福祉ホーム		1	2	3	4	5			
34. 訪問入浴サービス		1	2	3	4	5			
35. 日中一時支援事業		1	2	3	4	5			
36. 自立生活体験(なかまっち、 まつばら 松原けやき 寮)		1	2	3	4	5			
37. 巡回支援専門員の相談		1	2	3	4	5			
38. 点字・声の広報等発行		1	2	3	4	5			
39. 自動車運転免許取得・ 自動車改造費助成		1	2	3	4	5			
40. 更生訓練費給付		1	2	3	4	5			
41. 成年後見制度		1	2	3	4	5			
42. あんしん事業 (地域福祉権利擁護事業)		1	2	3	4	5			

『C欄』に記入する理由はここからお選びください

1. 回数や時間が足りない	6. サービス提供事業者の対応がよくない
2. 利用料が高い	7. 事業者と家族との連携が取れていない
3. サービス提供事業者が少ない	8. 医療的ケアの対応が十分でない
4. 利用したいときに利用できない	9. その他（ ）
5. サービス内容（技術）に不安を感じる	



《問43 から問46 は、障 害福祉サービス等を利用している方におたずねします》

問43 サービスに満足できないときに、どちらかに相談しましたか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 区役所の福祉の窓口^{まどぐち}に相談^{そうだん}した
2. 事業者^{じぎょうしゃ}の苦情^{くじょう}相談^{そうだん}窓口^{まどぐち}に相談^{そうだん}した
3. 相談^{そうだん}支援^{しえん}事業^{じぎょう}所に相談^{そうだん}した
4. 世田谷区保健福祉サービス苦情審査会^{せたがやくほけんふくしきじょうしんさかい}に申し立て^{もうた}をした
5. その他^た () に相談^{そうだん}した
6. どこに相談^{そうだん}したらよいかわからず、何も^{なに}しなかった
7. 相談^{そうだん}先^{さき}はわかったが、何も^{なに}しなかった

問44 あなたが、現在利用しているサービス提供事業者^{ていきょうじぎょうしゃ}を選んだ理由^{りゆう}は何^{なん}ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. サービス内容^{ないよう}で決めた^き
2. 人^{ひと}から勧め^{すす}められた
3. 所在地^{しよざいち}が近^{ちか}かった
4. 問い合わせ^{とあ}せたときの事業者^{じぎょうしゃ}の対^{たい}応^{おう}がよ^よかった
5. 事業者^{じぎょうしゃ}を選^{せん}択^{たく}する余^よ地^ちはな^なかった(事業者数^{じぎょうしやすう}が少^{すく}ない、緊^{きん}急^{きゅう}的^{てき}など)
6. ず^まっと前^{まえ}から利用^{りよう}している
7. その他^た ()
8. わか^わらな^ない

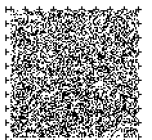
問45 あなたが、サービス提供事業者^{ていきょうじぎょうしゃ}に対^{たい}して望^{のぞ}むことは何^{なん}ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 契^{けい}約^{やく}に関^{かん}する十^{じゅう}分^{ぶん}な説^{せつ}明^{めい}
2. 希^き望^{ぼう}する曜^{よう}日^び・時^じ間^{かん}帯^{たい}に制^{せい}約^{やく}がな^ないこと
3. サービス従^{じゅう}事^{じしや}者^{しや}(ホー^しムヘ^かルパ^くーな^ほど)の質^{しつ}の確^{かく}保^ほ
4. 満^{まん}足^{ぞく}で可^{てい}るサー^{たい}ビスを提^{たい}供^{きゅう}で可^{たい}る体^{たい}制^{せい}の確^{かく}保^ほ
5. その他^た ()
6. 特^{とく}にな^ない

問46 あなたの月額負担上^{げつがくふたんじょうげんがく}限^{げん}額^{がく}はいく^いらで^ですか。(1つに○)

※障 害福祉サービスの受^{じゅ}給^{きゅう}者^{しやしやう}証^{しやう}に記^き入^{にゅう}され^されて^れいる金^{きん}額^{がく}をお答^{こた}え^えく^くだ^ださい。

- | | |
|-------------------------|---|
| 1. 0円 ^{えん} | 4. 37,200円 ^{えん} |
| 2. 4,600円 ^{えん} | 5. その他 ^た () 円 ^{えん} |
| 3. 9,300円 ^{えん} | |



《問47 は障 害福祉サービス等を利用していない方におたずねします》

問47 サービスを利用していない理由は何ですか。(1つに○)

1. サービスを利用する必要があるから
2. 利用したいサービスがないから
3. 家族が介助してくれるから
4. 家族以外に介助してもらうことに不安があるから
5. 施設・サービスが空くの待っている
6. 緊急時に利用したい
7. 利用料が高い
8. 障害福祉サービスを知らなかった
9. その他 ()

《40歳以上の方全員におたずねします》

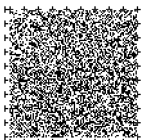
問48 あなたは、介護保険の次のサービスを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 訪問介護 (ホームヘルプ) | 4. その他 () |
| 2. 通所介護 (デイサービス) | 5. 介護保険サービスを利用していない |
| 3. 短期入所 (ショートステイ) | |

問49 一般的にサービス提供事業者職員の人材が不足していると言われますが、それについて考えがあればお書きください。

具体的に記入してください。

()



さいがいいたいさく
災害対策についておたずねします

問50 あなたは、地震などの災害が発生したとき、必要だと思われることは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 在宅避難の充実
2. 災害の発生や避難指示等を知らせてほしい
3. 地域の人から安否確認などの声掛けをしてほしい
4. 避難所までの誘導や案内をしてほしい
5. 障害があっても気兼ねなく避難できる場所を確保してほしい
6. 医療や医薬品を確保してほしい
7. 特別な食事や排せつ用パウチ等を備蓄してほしい
8. 手話などコミュニケーション手段を確保してほしい
9. その他 ()
10. 特にない

問51 あなたは、災害が起きたときの避難場所を知っていますか。(1つに○)

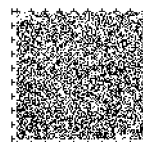
- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問52 地震など災害が発生したときのために、町会・自治会や民生委員等周囲の人に、あなたが
要援護者であることを申し出ていますか。(1つに○)

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

問53 災害対策に対する現状についてお答えください。(それぞれ1つに○)

項目	いずれかに○	
①ハザードマップ(洪水、土砂)、防災マップ等を持っていますか。	1. はい	2. いいえ
②防災アプリ(東京都防災、区防災マップ)、気象情報アプリ(ウェザーニューズ、ヤフー等)を利用していますか。	1. はい	2. いいえ
③日常備蓄・ローリングストックを理解していますか。	1. はい	2. いいえ
④蓄電池、発電機、モバイルバッテリー等、停電に対する備えはありますか。	1. はい	2. いいえ
⑤自主避難、在宅避難、縁故避難等を理解していますか。	1. はい	2. いいえ
⑥一時集合所、広域避難場所、指定避難所等を理解していますか。	1. はい	2. いいえ
⑦風水害が発生する恐れがあるとき、どの警戒レベルまでに避難を開始するか理解していますか。	1. はい	2. いいえ
⑧避難を支援してくれる人はいますか。	1. はい	2. いいえ



しょうがいりかい さべつ かいしょう けんりようご
障 害理解、差別の解 消や権利擁護についておたずねします

問54 あなたは、障 害のある人もない人も共に住み慣れた地域で生活できるように地域の理解を
進めていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(3つまで○)

1. 地域行事への障 害者の参加を促進する等、地域住民等と一緒にいる場を増やすこと
2. 学校での障 害に関する教育や情報の提供
3. 障 害についての正しい知識の普及啓発のための講演会等の開催
4. 障 害者作品展や障 害があっても参加できるイベントの開催
5. 障 害者の生活や障 害についての正しい知識等を伝えるリーフレットの発行
6. 障 害者の一般企業への就 労の促進
7. 障 害者の地域生活についての理解の促進
8. その他 ()
9. 特にない

問55 あなたは、障 害を理由とする差別や偏見を感じたことがありますか。(1つに○)

- | | | | |
|---------|-------------|----------|-----------|
| 1. ある | } (→問55-1へ) | 3. ない | } (→問56へ) |
| 2. 少しある | | 4. わからない | |

《問55で「1. ある」、「2. 少しある」とお答えの方におたずねします》

問55-1 差別や偏見を感じたのはどのような場面ですか。(あてはまるものすべてに○)

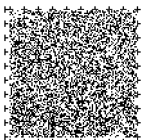
- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 仕事や収入 | 9. 建物・市街の構造 |
| 2. 教育・育児 | 10. 社会制度・慣習 |
| 3. 人間関係 | 11. 結婚・交際 |
| 4. 趣味やスポーツの活動 | 12. 地域交流 |
| 5. 地区の行事・集まり | 13. 言葉遣い |
| 6. お店などでの対応 | 14. イベントなど |
| 7. 役所・公共機関 | 15. その他 () |
| 8. 道路・交通機関 | |

問56 平成28年4月に「障 害を理由とする差別の解 消の推進に関する法律」(「障 害者差別
解 消法」)が施行されました。あなたは、このことについて知っていますか。(1つに○)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問57 世田谷区に障 害者差別や合理的配慮に関する相談窓口があることを知っていますか。
(1つに○)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|



問58 世田谷区に虐待の相談窓口があることを知っていますか。(1つに○)

1. 知っている

2. 知らない

問59 世田谷区では、様々な状況及び状態にある区民が多様性を尊重し、価値観を相互に認め合い、安心して暮らし続けることができる地域共生社会を実現するため、「世田谷区障害理解の促進と地域共生社会の実現をめざす条例」が公布されました。あなたは、このことについて知っていますか。
(1つに○)

1. 知っている

2. 知らない

《18歳以上の方におたずねします。》

問60 あなたは、選挙で投票していますか。(1つに○)

1. はい (→問60-1 へ)

2. いいえ (→問60-2 へ)

《問60 で「1. はい」とお答えの方におたずねします。》

問60-1 投票の際に困ったことはありますか。

具体的に記入してください。

(

)

《問60 で「2. いいえ」とお答えの方におたずねします。》

問60-2 投票に行くにはどのようなサポートが必要ですか。

具体的に記入してください。

(

)

その他についておたずねします

問61 新型コロナウイルス感染症の感染拡大下における、あなたの生活の変化をお知らせください。(あてはまるものすべてに○)

1. 運動量が増えた

2. 食事内容が良くなった

3. ゆったりした気持ちで過ごせる時間が
増えた

4. 新たな趣味や楽しみが出来た

5. 意思疎通が困難になった

6. 福祉サービスの利用が困難になった

7. 友人・知人との交流機会が減った

8. 家族や介助者が感染し不在となった場合の
生活が不安になった

9. 事業所など、通常通っていたところに
通えなくなった

10. 収入が減少した

11. 運動量が減った

12. 食事内容が悪くなった

13. 睡眠の質が悪くなった

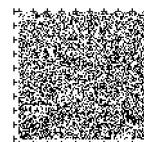
14. 不安やイライラ、気分が晴れない、
憂鬱な日が増えた

15. 病院の定期受診の回数が減った

16. 人とのコミュニケーションが減った

17. その他 (

18. 特になし

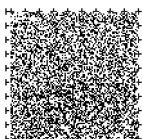


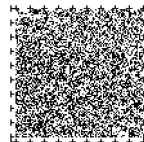
問62 最後に、日常的な困りごとや区の障害者福祉施策について、ご意見やご提案等がありましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただき大変ありがとうございました。

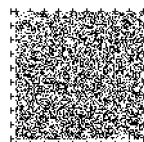
◆ 障害福祉サービス等の内容（問42関連）

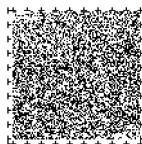
サービス名	サービスの内容
1. 居宅介護	自宅で入浴、排せつ、食事の介護等を行います。
2. 重度訪問介護	重度の肢体不自由者で常に介護を必要とする人に、自宅で入浴、排せつ、食事の介護、外出時における移動支援等を総合的にを行います。
3. 同行援護	視覚障害により、移動に著しい困難を有する人に、移動に必要な情報の提供、移動の援護等の外出支援を行います。
4. 行動援護	行動に著しい困難を有する知的障害者や精神障害者が行動するときに、危険を回避するために必要な支援、外出支援を行います。
5. 重度障害者等包括支援	介護の必要性がとて高い人に、居宅介護等複数のサービスを包括的にを行います。
6. 療養介護	医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援を行います。
7. 生活介護	常に介護を必要とする人に昼間、入浴、排せつ、食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。
8. 自立訓練（機能訓練）	身体障害者に対して、自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能の向上のために必要な訓練を行います。
9. 自立訓練（生活訓練）	知的障害者・精神障害者に対して、自立した日常生活又は社会生活ができるよう、生活能力の向上のために必要な訓練を行います。





サービス名	サービスの内容
10. 就労移行支援	一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
11. 就労継続支援（A型）	雇用契約に基づく働く場を提供するとともに、一般就労に向けて、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
12. 就労継続支援（B型）	一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
13. 就労定着支援	就労の継続に必要な事業所・家族との連絡調整等の支援を行います。
14. 施設入所支援	施設入所する人に、夜間や休日に、入浴、排せつ、食事の介護等を行います。
15. 自立生活援助	一人暮らしに必要な理解力や生活力を補うために、定期的な居宅訪問等により必要な支援を行います。
16. 共同生活援助 （グループホーム）	夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助をおこないます。
17. 短期入所 （ショートステイ）	自宅で介護する人が病気の場合や休養等のために、短期間、夜間も含め施設で入浴、排せつ、食事の介護等を行います。
18. 計画相談支援 《個別計画》	障害福祉サービス等の利用を希望する障害者について、サービス等利用計画を作成し、一定期間ごとに計画の検証等を行います。
19. 地域移行支援	施設入所者や精神科病院入院者等の意向を確認しながら、地域での生活に移行するための相談や支援を行います。
20. 地域定着支援	居宅において単身で生活する方などに対して、連絡体制を確保し、緊急時の相談に対応します。
21. 児童発達支援	療育の必要がある未就学の障害児を対象に、日常生活の基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練、その他必要な支援を行います。
22. 居宅訪問型児童 発達支援	重度の障害等で通所することが困難な障害児に対して、居宅を訪問して児童発達支援を行います。
23. 放課後等デイサービス	小学校から中学、高校までの学校に通う障害児を対象に、生活能力の向上のために必要な訓練、その他必要な支援を行います。
24. 障害児入所支援	入所施設に入所する児童に対して、保護、日常生活の指導、知識技能の付与等を行います。
25. 保育所等訪問支援	児童支援員や保育士が、保育所等を定期的に訪問し、障害児本人や保育所等のスタッフに集団生活の適応に向けた相談を行います。
26. 医療型児童発達支援	肢体不自由で、理学療法等の機能訓練や医療的管理下における支援が必要な障害児に、発達支援や治療を行います。





サービス名	サービスの内容
27. 障害児相談支援	障害児通所支援を利用する児童に対して、障害児支援利用計画を作成し、一定期間ごとに計画の検証等を行います。
28. 住宅入居等支援	民間賃貸住宅への入居を希望する障害者に、入居に必要な調整等の支援を行います。
29. 意思疎通支援 (手話通訳者等派遣)	手話通訳者や要約筆者等の派遣を行います。
30. 日常生活用具給付等	重度障害者等に対し、日常生活に必要な用具や住宅改修等の給付を行います。
31. 移動支援	外出時に移動に関する支援が必要な障害者に対し、ガイドヘルパーなどによる移動の支援を行います。
32. 地域活動支援センター	創作活動又は生産活動の機会の提供、相談支援、地域との交流を行います。
33. 福祉ホーム	住居を必要とする障害者に、低額な料金で居室等を提供するとともに、日常生活に必要な支援を行います。
34. 訪問入浴サービス	家庭での入浴が困難な重度障害者等に対し、巡回入浴車による訪問入浴サービスを行います。
35. 日中一時支援事業	障害児の放課後対策や、日中における障害者（児）の一時保護を行います。
36. 自立生活体験（なかまっ ち・松原けやき寮）	地域における自立生活を体験できる居室を確保し、地域生活への移行を支援します。
37. 巡回支援専門員の相談	専門員が保育所等を巡回し、障害の早期発見・早期対応のための助言等を行います。
38. 点字・声の広報等発行	「区のおしらせせたがや」「区議会だより」のテープ版等を提供します。
39. 自動車運転免許取得・ 自動車改造費助成	障害者の自動車運転免許の取得費用を一部助成します。また、障害者が購入又は所有する自動車に、必要な改造費の一部を助成します。
40. 更生訓練費給付	就労移行支援事業又は自立訓練事業の利用者又は身体障害者更生施設等入所者に、更生訓練費を支給します。
41. 成年後見制度	知的障害・精神障害や認知症等により、自分一人では、契約や財産の管理等が難しい方の権利を守り、法的に支援する制度です。
42. あんしん事業（地域 福祉権利擁護事業）	判断能力が十分でないか、生活に不安のある方等に各種福祉サービスの利用契約や支払手続き、預貯金の出し入れ等をお手伝いします。

